

スローガン 『 安全 ・ 楽しく ・ ホカホカ ・ ? 』

カテゴリー	反省点	よかった点
	※《》は第2回目のときの反省点で3回目に生かせなかった点	※【】内は第2回目の反省点から改善した点
準備	<p>《バンソウコウを全員に渡し忘れた》</p> <p>《公民館の会議室利用料が高い。安くあげる方法を考える》</p> <p>・あとから用意したが、変身ミラーなど「こういう風に使うよ」などと、絵を添えた説明物をあらかじめ用意したほうがよかった</p> <p>→遊び方の説明が、絵でも分かるようにする。</p> <p>大きい模造紙などにスケジュールを書いて、銭湯内にも掲示したほうがいいのかも？</p>	<p>【企画会議の前に、反省点の確認と改善をしてから進めた】</p> <p>【会議の日程をあらかじめ、3か月分くらいまとめて早めに知らせた】</p> <p>【会議の時点で、ちゃんとタイムスケジュールを組んで、事前に全員が周知出来るようにした】</p> <p>【救急箱やペンなど、どこに何を置いてあるのか全員が分かるようにした】</p> <p>【当日の準備の役割分担を予め会議の時点で行った】</p> <p>【開場→時間を遅らせたのが良かった。待たせないようにできた】</p> <p>【外に貼る案内(自転車・ベビーカー置き場への道順。警告などの事掲示物)の準備が前より十分にできた】</p>
OPEN (受付)	<p>《カギを持って帰ってしまったケースへの対応が想定されていなかった。》</p> <p>→入り口前とかに「カギの返却忘れずに！」などの掲示があったほうがいいのかも。</p> <p>《ロッカーのキーを渡すとき、どの番号がどこの場所なのかが分かる図を作る。》</p> <p>・最初にどこの鍵があるとかチェックしてからやった方が良かった。</p> <p>・最初から鍵がないロッカーとかあったので、そのあたりを把握しておくべきだった。本当はロッカー鍵ないところに案内してしまい、2度手間になった。</p> <p>→受付スタッフで把握できるように、図を作って、その絵のうえにカギを置いて来場者に渡していくとか、分かりやすくする工夫をしてみる</p> <p>・受付の場所がちょっと狭い。大人3人いると、通路として成り立たなくなってしまう。晴れていたなら外でやってもいいかも。</p> <p>→外でやる場合は、机を用意するか、ランドリーを受付所にする??</p> <p>・受付の段取りが悪かったのもっと最初のうちから慣れていけるようにしたかった。</p> <p>・スタッフと参加者の大人だけの判断ができなかった。スタッフ以外は全員書くなどした方がはっきりした。</p> <p>・自分の係は連絡・ロッカー係だったけど、前回来たことある人もいて、ロッカーの場所がわかっていたのでよかったが、連絡係として連絡することが無かったので、規模が小さい場</p>	<p>【受付の紙を、複数の紙に分散して書いてもらうことがよかった】</p> <p>【ロッカーのキーを渡すとき、離れた番号のカギを渡した】</p> <p>・帰りにロッカーのカギをもったまま、帰りそうになっていたママが何人かいたけど、受付で声をかけたので事前に防げた。次回は目でも気づけるよう、掲示物があったほうがいいのかも (ロッカーの図? 持ち帰り注意の看板? がある)</p>

	<p>合は係として設けなくても良かったかなとも思った。イベントの規模によって係も考えておいた方が良かったかなと思った。</p> <p>■全体的に、受付方法とロッカー対応を再検討すること。</p>	
<p>銭湯ステージ (演技中)</p>	<p>《音が聞き取りづらく、マイクを用意しておかなかったので、出演者の方に申し訳なかった。 →窓を開けてたから音が逃げてしまった。》</p> <p>《次に出演者する人がちゃんと待機してくれるように、専属の連絡係を用意する。→客席からの登場もアリにするか》→司会進行係が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一番最初に挨拶した時に、スケジュールのお知らせとあった方が良かった。 銭湯浴室内に大きなスケジュールがあっても良かった。 いまから5分休憩です、とか。次は司会がほしい。 ・声が届かないからマイクとかどっかからか借りれないか検討したい。 ・午前の部の沖縄の踊りで、小さい子がお母さんと見てるときに、大人がたくさんいると後から小さい子が入るうにも入れなかった。 あとから来た子にももっと見てもらえるようにしたかった。 <p>■司会とマイクを用意すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人形劇の方の反応→1歳くらいの子で、内容はわからなかったと思うけど、興味は思っていた。オリジナルの内容だったし、悪い子が出てこない・仲良くしようよ、というような内容でおもしろかった。挿入歌のところで子どもたちがオオカミなんて怖くない♪と一緒に歌ってた。
外	<ul style="list-style-type: none"> ・ベビーカー置き場にもっていきづらい。スロープ、板をひくとか。 	
<p>フロア内 (販売ほか)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・売場のところに木の台があたったけど、最初からないほうがいい。気になってあがってしまう子もいた。怖かった。 ・女湯、男湯、各フロアのテーブルに折り紙(折ってないもの)を最初から設置しておいたほうがいいかな。色はいろいろ用意する。おりがみの本も一緒に用意する。できれば教える人が各場所1人いたほうがいいのかな。 ・受け付けからお風呂への通路、出会い頭、ぶつかってた。ミラーとかあるといいな。誰かいないかとか思いながら通っていたから。 ・出演者の荷物置き場、ぐちゃぐちゃだったから、整理できるようにした方が良かった。演者とスタッフのものを分けるとか。たとえば、貴重品は一つにまとめてロッカーに入れて、スタッフはどっかに置いて、出演者に使ってもらえたりとかできたら良かった。たとえば、カフェがないなら、カフェのところに置くとか。冬は上着があるし。 <p>■危険だと思われるものや場所に予め何かやっつく</p> <p>■スタッフ・演者の荷物置き場を考える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・折り紙、子どもと親が遊んでた。今回、一緒に折ったりして楽しめた。 ・「もって帰ってもいいですか」とママから言われた。こどもたちもコマの回し方を教えたら、興味深く遊んでいた。たくさん用意して正解だったと思う。
銭湯内	<p>お風呂の段差があるところ(水風呂)に、どうしても活きたがる子どもがいて、それを入れないようにした入りとか対応策を考えてはどうかと思った。</p> <p>→1人見張り番のスタッフを立たせる</p>	<p>【水がでるといことが分かるように、マットは下だけ敷いたことはよかった】</p> <p>【カランのクビに何か挟むとか。(シャンプーのポンプみたく)できた】</p> <p>【カランの水がでる、ということを注意できた】</p>

<p>おひるごはん タイム</p>	<p>《先に食事が出るようなコーナーを設けてもよかった。》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご飯を食べるときに、女湯は広いけど、男湯は狭かった。もし可能なら、お風呂場でご飯タイムとかできたらよかった。男湯も解放してやっても良かったかも。机の配置とかも。 ・ご飯のことを言われた。売店はないの？と、言われた。近くに売ってるところもないし。難しいかもしれないけど、なんかしらあった方がいいと思った。チラシには弁当持参と書いてあったけど、見てない人が多かったのかも。 ・スタッフの食事をもっとタイミングを分散してできたらよかった。ご飯食べてないスタッフもいて、そのなかにご飯食べてるスタッフもいる、というような感じの方がいい。 ・一番気になったのはご飯の時。ぎゅうぎゅうで、ひっそり食べてたり、真ん中で食べてたりした。もうちょっと食事について改善点を考えていこうと思った。 <p>■出店(昼食になるもの)を1つは準備したほうがいい。</p>	<p>【サッシの溝を段ボールで被せておいたのがよかった】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女湯のスペースで、持参したお弁当を食べるママと子どもがいた。第1・2回目にはなかった光景。普段できないことだからこそ、今後は「こちらでもどうぞ」と薦めたい。
<p>つくろう マイボトル</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・列の後ろの方にいる親や子どもたちにも説明できるように、配慮したかった。列の前に行きたい子どもたちがいたのに、そのあたりの流れを気遣えれば良かった。 ・遊びの説明とかちゃんと準備して説明できるようにしたかった。 ・説明のとき、行き届いていない子とかいて、言葉だけじゃなくて、説明できる資料があればもっと良かったかな。 ・ペットボトルとか材料を1カ所ではなく、複数箇所において、人を分散できるようにした方がゆっくり子どもたちも遊べたかな。 ・キラキラを子どもたちが入れられなくて、手伝うけど、手伝いに集中して、待ってる子たちに対応できなかった。こぼれて子どもがショックを受けてると、そのカバーに時間がかかってしまった。 ・ペットボトルづくりのキラキラをみんなこぼしてて、捨てるあいだに時間が経過したりして、子どもがかわいそうだと思った。 <p>■大人、こどものできる(やる)範囲を決めたほうが良かった</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちもきれいだよーとか、大人たちに見せようとするくらい気に入ってるのを見て、嬉しい、やって良かったと思った。 ・ビニールプールがあって、合間の遊びになったし、小さい子どもが遊べた。
<p>お風呂遊び</p>	<p>《時間配分を考え直す。水遊びは30分だとしても、入ってる時間はしっかりするか。》</p> <p>《普段の銭湯を体験してもらの意味で、普段の銭湯を体験してもらえないか。》→金子さん「銭湯はゆっくり浸かってほしい。女湯男湯ともに使っても良かったかも」と。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お風呂の時間とかに小さい子(0・1歳)が眠くなるので、2人連れた親とかだと、一人の子の相手をして大変そうだった。寝るところを確保したほうがいいとおもった。 ・遊びとお風呂の時間の時間配分を前もって考えておけば良かった。 ・穴が深いところは、スノコだけでも危ない。もっとカチッと 	<p>【深い場所に子どもがおぼれないような仕組み→スノコを用意できた】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お風呂時間、そんなにのぼせた子はいなかったとおもう。ほっぺた触ったけど問題なさそうだった。(→入浴時間は約20分だった) ・午後の幼稚園帰りの子、お風呂目当てに、楽しみに来てくれたのが嬉しかった。

	<p>入るように入れたら、子どもたちももっと遊べたかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊び時間、リーダーのところだけでなく、四隅に人がいて、それぞれが対応できるようにしてたらよかった。予め何人担当とかできれば良かった。配置を考えたらよかった。 ・もっと遊び道具があってお風呂で遊べた方がいい。 <p>■担当、配置を考えて、もっとゆっくりした空間で楽しめるようにする</p>	
<p>スタッフ間</p>	<p>《イベントの内容にばかり目がいき、昼食の取り方など、細かいルールが決められていなかったことにも反省。》</p> <p>■おひるごはんの手配・順番など、しっかり決めておいた方が良かった</p>	<p>【看護師さんは手配できなかったが、保健士さんがいたのがよかった】</p> <p>【前もって多すぎても良いくらいのメンバーを確保しておけたのがよかった】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほとんど女湯にいたが、今回保健師さんがいてホントに良かった。食事のこととか相談してる人がいて、その隣にいる知らないママも便乗したり、輪ができた。次回も呼びたい。

イベント全体

・自分としてはあんまり動けなかったと思った。カランの安全でも担当でも子どもに背を向けてるときがあったりとか。もつと考えると動かないといけなかった。

・今回リーダーだったけど、全体が把握できなかった。出し物でいっぱいいっぱいになってしまった。リーダーになるなら出し物をやらないときの方が集中できた。人形劇の反応がどうだったか、年齢の低い子たちは人形劇をどれだけ理解してくれたか演じていてわからなかった。

・大きなお風呂にゆったり入るのが銭湯なんだけど、ぎゅうぎゅうだから。できることなら両方のお風呂も使ってもらいたいくらいだった。せっかくなので、ゆっくり良い水を感じてもらいたいと思った。今回、カランをむき出しにしたけど、正直怖かった。ぶついたりしないかとか。角も。最大の欠点はトイレ。配管が古いから。

(金子さん)

・食事。弁当さきにもってくることでできずでした。弁当タイムキーパーもあつたらいいかも。サンドイッチをお願いするの忘れてました。パン屋さんに頼むこと、会議中に俺にいつて。

・出演者の荷物置き場、ぐちゃぐちゃだったから、整理できるようにした方が良かった。オカリナの人、スタッフの人を分けるとか。たとえば、貴重品は一つにまとめてロッカーに入れて、スタッフはどっかに置いて、出演者に使ってもらえたりとかできたら良かった。たとえば、カフェがないなら、カフェのところに置くとか。冬は上着があるし。(片山)

・初めて参加して楽しかった。純粋に。

・なかなか、小さい子どもたちと触れることがないので、とても新鮮だった。

・お風呂とかで子どもたちが遊ぶのを見る機会なんてほとんどないから本当に楽しかった。

・今日はともゆったりできて良かった。1回目と同じ雰囲気だった。湯という場を子どもや親がしれて嬉しそうだった。

・印象に残ったのは、お弁当を買って戻ってきたら、子どもやお母さんたちが床の上で食べているのを見てすごくいいなと思った。あんな大人数で銭湯の中で食べるという経験は滅多にできないなと思った。ママ同士も他の人と係わったりしているのを見てこれってすごくいいことだなあと思った。

・今日が初めてで、とまどったけど、次第に役割がわかってきてよかった。自分は来たことあるけど、子どもは銭湯に来たことない親御さんにその機会を作れて良かった。

・貴重な体験を銭湯の中でできると思わなかったので、初銭湯をすごく楽しみにしてきた。ママたちと話せる機会もたくさんあった。ほぼ雑談だったけど。そのなかで、こういう話を聞かない人たちと会話できたのが良かった。1回目もイベント来たくて、2回目は気がついたら終わって、今回やっとこれたというママもいた。それだけ印象強いイベントなんだと感じた。

・夏の時よりイベントの催し物が少ない。逆に、これがよかった。強弱がはっきりしててゆとりがあった。

・小学生が下校途中で、イベントを気になって、銭湯って何?とか質問された。小学生も興味を持ってるのを感じた。小学生も入れて何かできたらいいなとは思ってたけど、0, 1, 2がいるのでパニックになるだろうとも思った。

・部外者だけど、よくこんなに反省が出るものだと思った。小さいあかちゃんと若者と、ママ、高齢者が同じところにいる風景がすごく迫力があって、特にオカリナ演奏のところなんて、人生について考えたりして、すごく迫力があつた。

・今回で開催3回目だけど、1, 2回目参加した人たちは、自分たちの役割を自分たちで考えて実行して、初参加の人も自ら行動している様子を見て、頼りになるし、輝いてた。ママたちも楽しんでたが、何より学生たちの笑顔がまぶしかった。

・銭湯の経営難のなかで、正直しんどい。そもそも、銭湯単品だけの役割は終わった。銭湯業界を変える意味も含めて、化石のようになった銭湯を変えようと賛同した。前回の1ヶ月くらいのあいだに、ホントの感想が出てくる。前回の巨大な絵本が子どもからの反応が良すぎて、すごく良かった。よんでくれる人たちも若い人たちが新鮮で良かったと感想をもらった。お兄さんたちがお風呂と一緒に遊んでくれることも喜んでもらえてた。1, 2回目よりも格段に手順が良くなった。みんなに余裕があつたように感じた。我々の予想を遙かに超えたできばえだった。忙しいのにありがとうございました。

		<p>・ 11月からやって、何もないところからやったことを誇りに思ってもらいたい。イベントをつくることに、意義をもってほしい。このイベントが、みんなに残ってほしい。失敗してもいいけど、具体的な方法論をつぎのために、考えよう。いいところもわるいところも、つぎのための方法につなげていく。来場者には、非日常。背景を前に、写真とってるお母さんがいた。帰宅後、家族で出来事をはなす。子ども、親がつぎもきてくれるといい。ママたちがクチコミできたというのを実感した。</p>
--	--	---